

「誰でもピカソ:鉛筆で簡単ドローイング!」

10月5日(土) 10:00~12:00

一本の鉛筆を表現メディアとして着目し、現代のアートやデザインなどの表現に応用可能な手法について解説を行います。そして、アートやデザインの表現に含まれる機能・形態・構造を情報という概念で捉え直し、表現メディアによって変容しない表現の本質について考察します。そこから、人や社会に対してメッセージを発信するための情報表現として、鉛筆による「ドローイング」を体験します。

※当日は鉛筆と鉛筆削り(カッターナイフ推奨)をご持参ください。

講師: 柳 英克(やなぎ ひでかつ) [情報アーキテクチャ学科教授]

様々なメディアによる表現技術の歴史的変遷に着目して、情報伝達の構造を明らかにし、現代アートやデザインなどの表現に応用可能な独自の手法について研究を行っている。



「IoTことはじめ」

10月19日(土) 10:30~12:00

テレビや新聞などで、IoT(Internet of Things)というキーワードを見る機会が多くなりました。「モノのインターネット」と訳されるこの技術は、なぜこれほど注目されているのでしょうか?本講座では、「IoTとは何か?」「IoTの何がすごいのか?」について、最新技術動向も交えながら基礎からやさしく解説するとともに、身近ではじめられるIoTの実例紹介を通して、IoTの本質を理解していきます。

講師: 松原 克弥(まつばら かつや) [情報アーキテクチャ学科准教授]

液晶テレビやスマートフォン、自動車などに組み込まれる機器から、クラウドコンピューティングなどの大規模コンピュータシステムまで、様々なプラットフォームを対象にした基盤ソフトウェア技術について研究を行っている。



「ひらめきの認知科学」

10月26日(土) 10:30~12:00

人は常識にとらわれて自由な発想ができなくなることがある一方で、ひらめきによって新たなアイデアを生み出したりすることができます。この「ひらめき」がなぜ起こるのか?コンピュータで「ひらめき」を再現することができるのか?「ひらめき」を必要とする問題を解決することを通じて、「ひらめき」のメカニズムについて解説します。

講師: 寺井 あすか(てらい あすか) [複雑系知能学科准教授]

言語表現理解・生成を対象とし、創造性を含む思考のメカニズムについて認知科学の視点と方法により研究。



定員 各回30名(※各回申込先着順)

参加費 無料 参加対象 高校生以上

講座会場 公立はこだて未来大学4F 494(C&D)教室

道民カレッジ
連携講座
まなびと広場
選択科目

お問い合わせ・お申し込み

公立はこだて未来大学
事務局企画総務課

TEL: 0138-34-6448

平日
9:00
↓
17:00